

VII 中央図書館

平成19年7月16日に移転・開館しました。東京メトロ有楽町線 東池袋駅に直結しており池袋副都心の情報センターとして、平日夜10時まで開館し、休館日も月2日とするなど、地域の方や来街者が利用しやすい施設です。

中央図書館は、区立図書館の全体の企画・運営・管理等を調整する基幹図書館の役割を果たすほか、地域にゆかりの文化・芸術の紹介、劇場「あうるすぽっぽ」と連携した演劇や講演会に関する資料の展示など、地域の文化情報を発信していきます。

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数	(人)	51,684	46,073	43,961	47,840	49,752
所蔵図書冊数	(冊)	264,669	269,273	271,557	272,827	270,719
図書個人貸出冊数	(冊)	449,311	552,549	527,366	516,949	495,596
所蔵視聴覚資料数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	17,879	17,941	18,004	17,778	18,135
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	42,357	51,267	48,439	44,726	40,952

【蔵書】

演劇・落語に関する資料を多く所蔵しています。

豊島区ゆかりの漫画家の作品を集めたトキワ荘のコーナーもあります。

【視聴覚資料】

CD・ビデオ・DVDの貸出をしています。

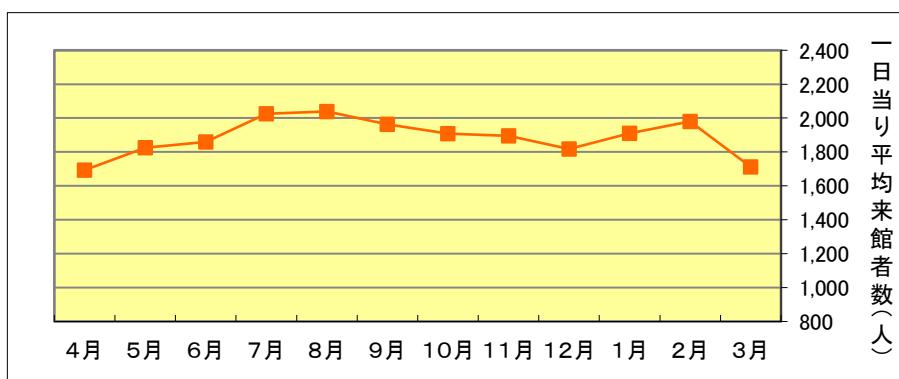
多様な種類を収集する他、文化芸術コーナーと連動し、落語資料の充実を図っています。

2. 来館者数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

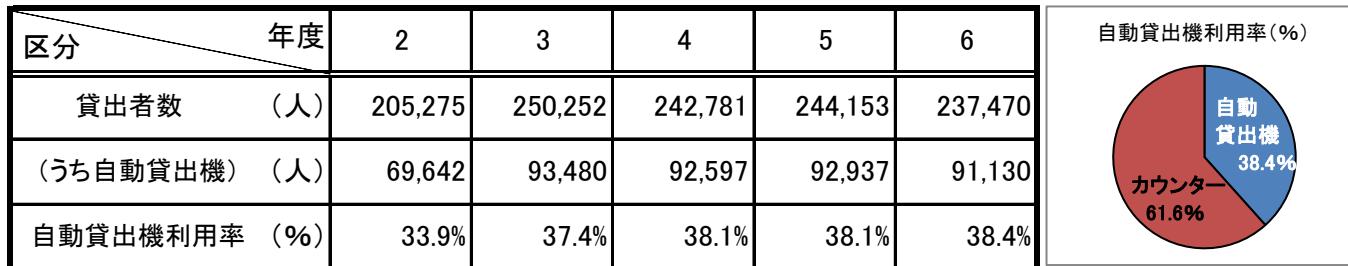
区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)		47,407	52,924	40,889	58,747	59,133	54,979	55,319	53,075	47,257	32,488	51,502	49,660	603,380
開館日数(日)		28	29	22	29	29	28	29	28	26	17	26	29	320
一日当り平均来館者数(人)		1,693	1,825	1,859	2,026	2,039	1,964	1,908	1,896	1,818	1,911	1,981	1,712	1,886

※システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

図書館資料(図書・視聴覚資料)にICタグを取付けています。自動貸出機5台では簡単な操作で貸出手続きができます。また、OPAC(利用者用検索機)12台では豊島区内図書館の所蔵資料を検索・予約することができます。



* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。

4. 席管理システム

平成29年7月より、従来のビジネス席に加えて、4階閲覧席(42席)と5階閲覧席(47席)に席管理システムを導入したことにより、より多くの方に閲覧席がご利用頂けるようになりました。ご利用には図書館利用カードが必要となります。



5. ビジネス支援

(1)電子資料閲覧席・パソコン持込み席

電子資料閲覧席では有料データベース席2席とインターネット席8席で閲覧することができます。

ビジネス支援カウンターでは検索に関するご相談にも応じます。

また、パソコン持込み席を16席、ビジネス情報に関する新聞・雑誌コーナーを設けています。

(2)ビジネスなんでも相談

中小企業診断士が創業・起業・多角化・事業承継・経営など、ビジネスに関する相談に無料で応じています。
(開設日時…毎週土曜日:午前10時30分～午後4時30分)

* 令和2年度から土曜日のみの実施

年度	2	3	4	5	6
実施回数	-	5	22	48	48
相談件数	-	2	15	35	50

* 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、令和2年2月22日から令和3年12月3日までサービス休止。令和3年12月4日から令和4年1月22日まで再開。令和4年1月29日から令和4年10月8日まで再度休止の後、令和4年10月15日より再開



電子資料閲覧席



パソコン持込み席



書架



メインカウンター

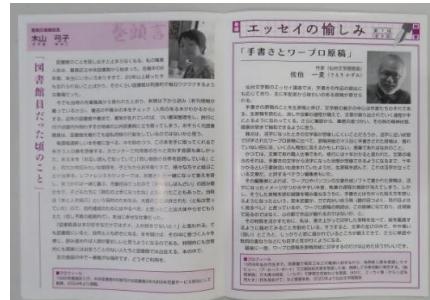
6. 地域の文化情報発信

(1)図書館通信

図書に関する時事的話題、図書や図書館に関する寄稿、イベント情報を掲載した情報誌を季刊で発行していました。令和7年6月発行の第75号をもって発行は終了しました。

季刊(3月、7月、10月、1月)、A3縦4ページ、発行部数 4000部、区ホームページにテキスト版PDF版を掲載

- ・巻頭言
- ・巻頭コラム
- ・生涯の一冊
- ・図書館と私
- ・この本カフェ ほか



図書館通信73号(2024秋号)

図書館通信

(2)有償刊行物

豊島区の地域・郷土史に関する資料を発行し販売しています。豊島区の文化・歴史を知っていただく資料として、また、区内を訪ね歩く際のガイドとしてご利用いただいています。

タイトル	著者	発行	金額	内容
豊島区郷土かるた	豊島区親子読書会制作	昭和58年	550円	豊島区の名所・旧跡等の紹介を46枚の読み札に五・七・五の短い言葉でまとめています。
豊島の民話	後藤富郎他著、宮尾しげを絵	昭和49年	300円	豊島図書館郷土シリーズ・第2集
ぶらり雑司が谷一文学散歩	伊藤榮洪著	平成22年	500円	雑司が谷ゆかりの文学者など72人を掲載したガイド本。附録・雑司ヶ谷霊園案内図
ぶらり中山道巣鴨一歴史・文学散歩	伊藤榮洪著	平成25年	600円	『ぶらり雑司が谷』の姉妹編。巣鴨めぐりのガイド本。附録・染井霊園案内図
ぶらり長崎一歴史・文学散歩	伊藤榮洪著	平成30年	500円	“ぶらりシリーズ”の最終巻。附録・旧長崎村字区分図

区立図書館各館、区行政情報コーナー、郷土資料館および特別区協議会で販売しています。

* 特別区協議会は“ぶらりシリーズ”のみ販売



『豊島区郷土かるた』(左)と
『豊島の民話』



『ぶらり雑司が谷一文学散歩』(左)と
『ぶらり中山道巣鴨一歴史・文学散歩』



『ぶらり長崎一歴史・文学散歩』

(3) 特別展示・特集展示コーナー

【5階特別展示】

地域の文学・歴史・文化に関する貴重な資料や、季節の行事に関する図書等を、5階の特別展示コーナーに展示しています。

月	テーマ	展示内容
5~7月	豊島の作家 泡坂妻夫	豊島区ゆかりの作家であり、本業の紋章上絵師、創作奇術師の3つの顔を持つ泡坂妻夫氏の、独特な経歴や発想から生み出された世界を紹介
7~9月	祭 × 豊島区	江戸時代から続くといわれる「御会式万灯練供養」をはじめ、雑司が谷の歴史と魅力を、郷土玩具「すすきみみずく」などとともに紹介
9~11月	江戸川乱歩賞	乱歩氏からの「探偵小説奨励の賞を作りたい」という申し出が発端と言われている「江戸川乱歩賞」。これまでの受賞作を展示
11~1月	東京さくらトラム(都電荒川線)誕生50周年	豊島区の交通で欠かすことのできない東京さくらトラム(都電荒川線)が誕生50周年を迎えたことを記念し開催
1~3月	八犬伝コレクションが 図書館にやってきた！	講座「原本で読む南総里見八犬伝」の講師・高木 元氏が所有する貴重な「南総里見八犬伝」の原本コレクションを展示
3~5月	映画館 × 豊島区	1946年から70年以上にわたり皆さんに愛されている映画館、池袋シネマ・ロサを特集



祭 × 豊島区



東京さくらトラム誕生50周年



八犬伝コレクションが
図書館にやってきた！

【4階特集展示】

4階の六角柱、一般展示コーナーで、区の施策やイベント、劇場あうるすぽっぽ関連などを特集しています。その他、「本の福袋」をメインカウンター前で秋(一般向け)と冬(児童向け)の2回実施しました。

【特集棚】

館内書架に古代オリエント博物館(サンシャインシティ内)等の常設特集棚を設置しています。



4階特集展示①
六角柱コーナー



4階特集展示②
一般展示コーナー



4階特集棚
古代オリエント博物館

【庁舎7階】

図書館事業紹介掲示板を区役所本庁舎7階に設置し、図書館イベント紹介をしています。

7. 講座・講演会等

令和6年度は、引き続き古典文学講座「源氏物語と仏教」を実施しました。文学講座「原本で読む南総里見八犬伝」も実施し、多くの方にご参加いただきました。
※以下に記載している講師の経歴は令和6年度当時のものです。

(1) 講座

	開催回数	参加延べ人数
古典文学講座「源氏物語と仏教」 講師:大正大学名誉教授 大場 朗氏	8回	357人
文学講座「原本で読む南総里見八犬伝」 講師:千葉大学名誉教授 高木 元氏	4回	181人



古典文学講座



文学講座

(2) 講義

	開催回数	参加人数
立教大学の学生に向けた図書館司書による図書館館内研修	1回	2人

VIII 駒込図書館

ソメイヨシノ発祥の地である豊島区駒込に位置しており、駒込駅近くのアクセスのよい図書館です。
大きな窓から光がさす明るい雰囲気が特徴で、館の中央には、さくら関連資料を充実させたソメイヨシノライブラリーがあります。
平日、午前8時から資料の返却や予約本の受取ができます。

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

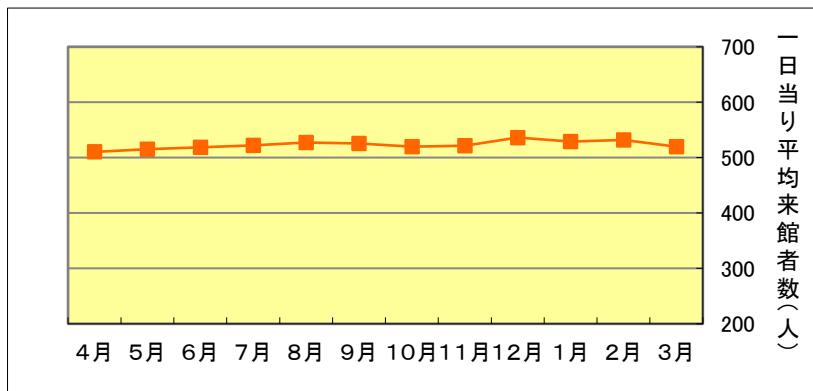
区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数	(人)	11,306	10,587	10,009	10,595	10,370
所蔵図書冊数	(冊)	80,471	81,101	82,060	82,018	81,557
図書個人貸出冊数	(冊)	196,455	256,972	253,442	249,101	240,898
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	4,116	4,550	4,468	4,027	3,936

2. 来館者数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)		14,290	13,916	14,516	15,135	15,284	14,710	15,067	14,599	13,942	8,989	13,824	15,072	169,344
開館日数(日)		28	27	28	29	29	28	29	28	26	17	26	29	324
一日当たり平均来館者数(人)		510	515	518	522	527	525	520	521	536	529	532	520	523

※システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



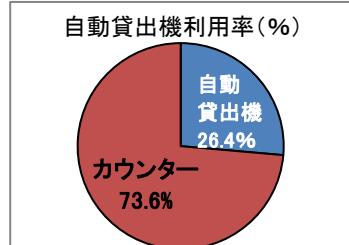
駒込図書館入口

3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

駒込図書館では自動貸出機を1台(28年4月から導入)、OPAC(利用者用検索機)を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数	(人)	83,012	107,474	106,884	106,470	102,719
(うち自動貸出機)	(人)	19,041	30,072	29,841	30,307	27,109
自動貸出機利用率	(%)	22.9%	28.0%	27.9%	28.5%	26.4%

* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1) 特別展示

開催回数
4回

【常設展示と企画展示等】

駒込地区の特色資料であるさくら関係資料を『ソメイヨシノライブラリー』に常設展示しています。また、バリアフリー関係として、新たに「りんごの棚」(児童向け)の常設コーナーを設けています。特別展示としてのガラス展示ケースでは、駒込地区で発掘された遺物や、貴重資料(江戸名所花曆)などを年4回展示し、関連リーフレット「駒込の花」などで展示物の関わりを説明しています。連動ミニ特集も行い資料の貸し出しにつなげました。



ソメイヨシノライブラリー(常設)



りんごの棚(常設)



発掘遺物展示(企画)



展示品連動ミニ特集(企画)

(2) イベントの実施

タイトル

さくらポストカードイラストコンテスト2024

開催回数

1回

参加者数

109人

“さくら”をテーマにしたポストカードサイズのイラストを募集し(応募作品109点)、館内で展示するとともにコンテストを実施して、審査員に表彰作品を選んでいただきました。小学校の図工、中学校の美術授業の課題作品にも採用され、学校との連携も行われました。

タイトル

植物学講座「駒込の‘染井吉野’と小石川植物園のサクラ」

開催回数

1回

参加者数

34人

さくらの開花時期に合わせてさくら研究者による学術的な講演を開催して、桜関連資料の貸し出しにつなげました。 講師: 東大附属植物園技術専門職員 清水淳子氏



さくらポストカード応募作品



さくらポストカード入賞作品



植物学講座

タイトル

あかちゃんアート写真 「絵本の世界で撮影会」

開催回数

1回

参加者数

42人

防災 × SDGs 「防災グッズ工作会」

児童向けには、年齢層や季節に応じたイベントを開催して本に親しみを持ってもらえるようにしています。



絵本の世界撮影会



防災グッズ工作会

IX 巣鴨図書館

豊島区初の地域図書館として昭和43年に開館しました。巣鴨駅と大塚駅の間にあり、どちらの駅からも利用ができます。小さな前庭と障子張りの閲覧席が特徴の、落ち着いた雰囲気の図書館です。
巣鴨関係コーナーでは、とげぬき地蔵をはじめとした巣鴨・大塚地域に関連した本を収集しています。

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

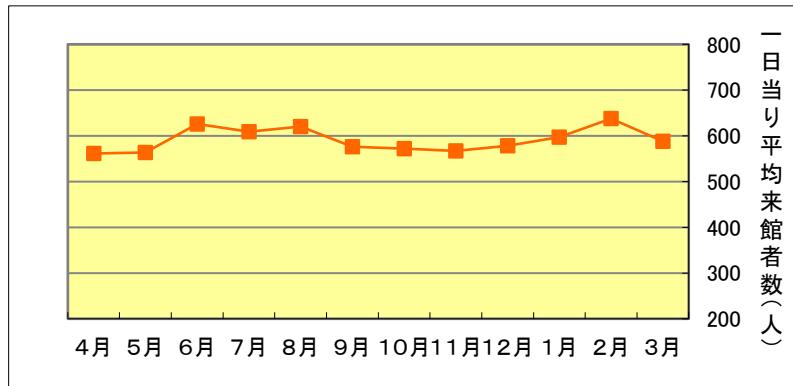
区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数 (人)		9,605	9,389	9,284	9,642	9,336
所蔵図書冊数 (冊)		80,305	81,545	82,909	83,479	84,278
図書個人貸出冊数 (冊)		278,011	348,103	332,300	327,348	313,726
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD) (点)		4,076	4,384	3,898	4,111	3,092

2. 来館者数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)		15,718	16,350	15,019	17,661	17,994	16,138	16,579	15,877	15,029	10,150	16,574	17,050	190,139
開館日数(日)		28	29	24	29	29	28	29	28	26	17	26	29	322
一日当たり平均来館者数(人)		561	564	626	609	620	576	572	567	578	597	637	588	590

※システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



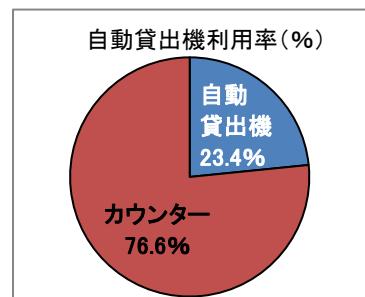
巣鴨図書館入口

3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

巣鴨図書館では自動貸出機を1台(平成23年11月から導入)、OPAC(利用者用検索機)を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数 (人)	109,504	138,021	134,552	133,973	129,523	
(うち自動貸出機) (人)	19,938	29,722	29,360	29,895	30,313	
自動貸出機利用率 (%)	18.2%	21.5%	21.8%	22.3%	23.4%	

* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1) 特別展示

【巣鴨関連本コレクション】

地域の文学・歴史・文化に関する貴重な資料や、季節の行事に関する図書等を、2階郷土資料コーナーに展示しています。1階には「りんごの棚」もあります。



巣鴨関連本 コーナー



明治女学院 関連本展示



SDGs 関連本コーナー



りんごの棚

(2) イベントの実施

タイトル

斎藤楓先生コラボワークショップ第3弾
ヒンメリを作ろう！

開催回数 参加者数
1回 8名

すがもがーでんで取
れた綿、藍染めの布
等を使い、世界で一
つのヒンメリを参加者
全員で作りました。



展示風景

タイトル

ひと棚図書館
あなただけの本棚作りませんか？

開催回数 参加者数
1回 8名

棚主さんが好きな
テーマを決め、おす
すめの本を選んでく
れました。
個性豊かな楽しい
本棚ができました。



展示風景

タイトル

お外でわくわくおはなし会
(こども読書の日スペシャルおはなし会、文字活字文化の日スペシャルおはなし会)

春と秋に巣鴨図書館の前庭を利用して、スペシャルバージョンのおはなし会を実施しました。
開放感のある屋外でのおはなし会は、好天にも恵まれ参加者からも好評でした。



← こども読書の日
スペシャル

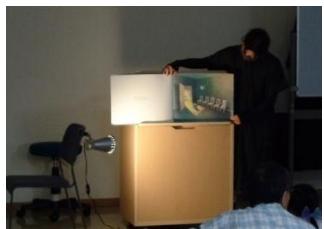


← 文字活字
文化の日
スペシャル

タイトル

スペシャルおはなし会
(こわいおはなし会、冬のスペシャルおはなし会、ぬいぐるみといっしょのおはなし会)

夏や冬に、季節に合わせたテーマのおはなし会を実施しました。室内を暗くしたり、ぬいぐるみと一緒に
おはなしを聞いたりといった、普段とは違う雰囲気のおはなし会となりました。



こわいおはなし会



冬のスペシャルおはなし会



ぬいぐるみといっしょのおはなし会

X 上池袋図書館

上池袋さくら公園に隣接しており、公園側の席では、窓から四季折々の自然を感じることができます。特に春には色とりどりの桜を楽しむことができます。

重点収集として「鉄道」をテーマに、2階にコーナーを設けています。(敷地が旧国鉄池袋電車区跡地であり、JR車庫に近接していることに因む)

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数	(人)	7,504	7,160	6,882	6,889	6,280
所蔵図書冊数	(冊)	98,018	97,571	98,178	98,357	23,933
図書個人貸出冊数	(冊)	174,042	214,540	199,424	181,469	153,980
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	7,384	7,913	7,012	6,053	4,815

2. 来館者数

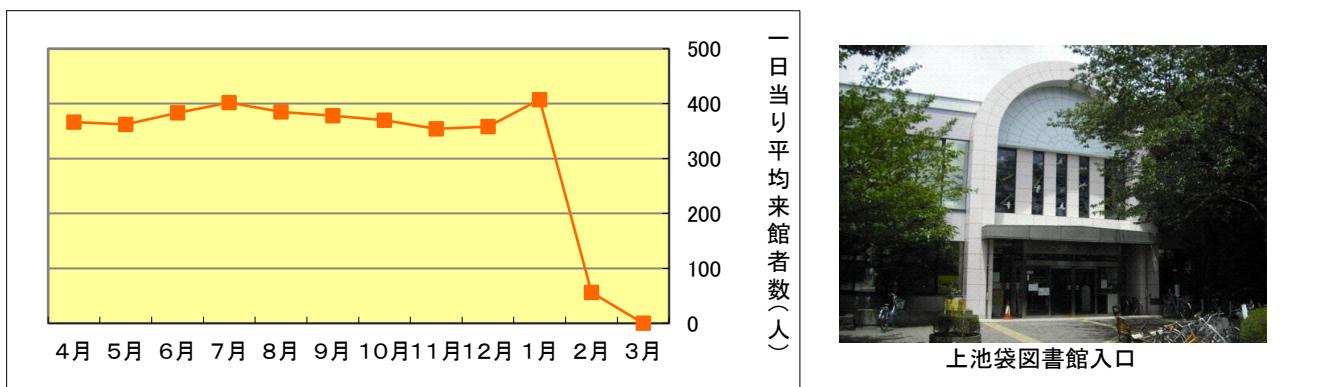
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

※令和7年2月6日より臨時窓口を開設。2月開館日数は旧上池袋図書館と臨時窓口の合算。3月は臨時窓口のみの開館日数。

※来館者数は旧上池袋図書館のみの人数。臨時窓口にはゲートがないため人数測定不能。

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間 来館者数(人)		10,255	9,775	10,733	11,652	11,165	10,582	10,727	9,920	9,311	6,925	1,121	-	102,166
開館日数(日)		28	27	28	29	29	28	29	28	26	17	20	24	313
一日当り平均 来館者数(人)		366	362	383	402	385	378	370	354	358	407	56	-	326

※システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館

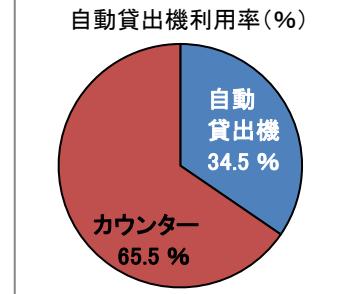


3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

上池袋図書館では自動貸出機を2台(平成21年から導入)、OPAC(利用者用検索機)を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数	(人)	69,912	85,163	81,843	75,605	64,135
(うち自動貸出機)	(人)	21,245	30,513	28,742	25,908	22,158
自動貸出機利用率	(%)	30.4%	35.8%	35.1%	34.3%	34.5%

* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1)館内を活用した取り組み

【常設展示と利用者参加企画】

上池袋図書館は「鉄道」が館の独自テーマで、鉄道に関する資料を多数常設しています。また、館内全体を工夫して活用し、ゲーム性を持たせた企画や資料スペースをも活用した企画で利用者参加を活性化させました。



鉄道コーナー(常設展示)

夏休み「図書館タンテイ」オリジナル版

利用者参加「一箱本棚」

(2)イベントの実施

タイトル	開催回数	参加者数
テーマ性のある映画会	8回	157人

シニア層にはちょっとした非日常性のある「月曜朝イチ映画会」を、親子層にはディズニー短編映画会を。またスペシャル映画会として、2025東京大会を視野に「デフリンピック映画会&講演会」を開催しました。



月曜朝イチ映画会「PLAN75」 親子映画会「ディズニー短編集」 デフリンピック映画会&講演会

タイトル	開催回数	参加者数
エッジの立った多様性のある講座	5回	101人

若者層利用の活性化を狙った地元NPO団体との共催ビブリオ企画や、日本歌壇の第一人者を招いての短歌講座。そして当館のテーマ・鉄道に関しては春と秋に異なる視点からの特別講演会を開催しました。



としまビブリオTALK in 上池袋図書館

オトナの文化講座「短歌の楽しみ方」

開業1年・宇都宮ライトレール講演会

XI 池袋図書館

池袋図書館1階の入口には、地域資料コーナーがあります。「豊島区の地域資料」、「豊島区の文化芸術等に関する資料」のほか、池袋にゆかりのある作家「江戸川乱歩コーナー」があります。また、2階の特色収集コーナーには、「東アジアの文化芸術に関する資料と東南アジアに関する資料（様々な国の人が多く生活しているという地域の特性に因む）」を集めています。

* 池袋図書館は修繕工事のため、令和2年10月1日から令和3年3月31日まで休館

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

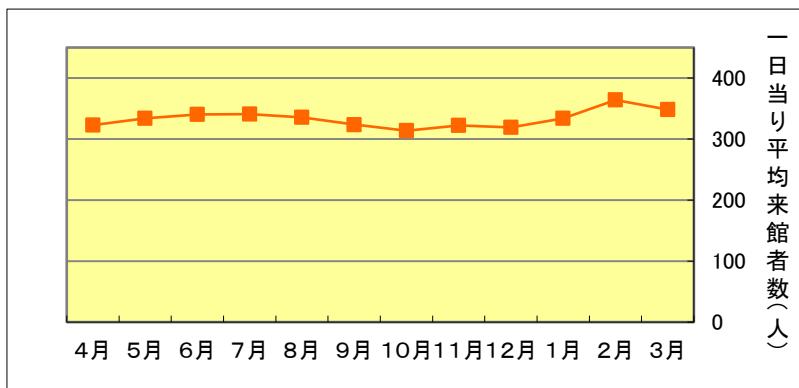
区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数	(人)	7,602	7,005	6,544	7,078	6,796
所蔵図書冊数	(冊)	106,685	107,285	107,728	109,931	111,512
図書個人貸出冊数	(冊)	59,728	179,609	172,529	165,635	158,724
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	1,367	3,347	2,464	2,177	2,007

2. 来館者数

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)		9,036	9,014	9,528	9,887	9,724	9,061	9,095	9,025	8,301	5,679	9,463	10,102	107,915
開館日数(日)		28	27	28	29	29	28	29	28	26	17	26	29	324
一日当たり平均来館者数(人)		323	334	340	341	335	324	314	322	319	334	364	348	333

*システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



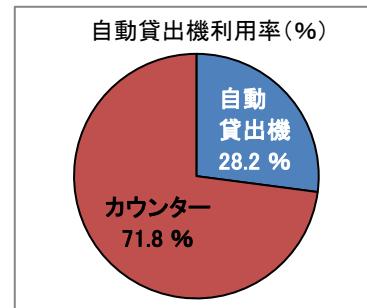
池袋図書館入口

3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

池袋図書館では自動貸出機を2台（平成23年から導入）、OPAC（利用者用検索機）を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数		24,592	69,092	69,131	67,510	66,743
(うち自動貸出機)		4,390	19,528	18,347	18,091	18,073
自動貸出機利用率		0.1785	0.2826	0.2654	0.268	0.2708

* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1) 特別展示

「池袋モンパルナス回遊美術館」へ、現在の池袋の様子を描いた風景画を区民の皆様より募り展示する「池袋風景画展～あなたのお気に入りのスポットはどこですか？～」の形で、参加しました。
また、常設コーナーを持つゆかりの江戸川乱歩に関する展示を行いました。



池袋風景画展
～ あなたのお気に入りのスポットはどこですか？～



『乱歩を知る・
乱歩を読む』展示

(2) イベントの実施

タイトル
SDGsおはなし会

17目標の内、2 7 4 8 11 15 16 につき理解促進につながる絵本読み聞かせや植樹などを行いました。



タイトル
池袋を歩く<協力:としま案内人長崎町>
散策の後、今回のコースをテーマにしたブックトークや資料展示を行い、好評をいただきました。



タイトル
文字活字文化の日「オリジナルかるたをつくろう」
文字活字文化の日に合わせて絵本読み聞かせとともにオリジナルかるたをつくりました。



XII 目白図書館

自由学園明日館、徳川黎明館などの歴史や建築文化財を活かした地域特色を含め、児童文学雑誌「赤い鳥」に参加した鈴木三重吉、坪田譲二が居住したことを背景に、「赤い鳥文庫」や「びわのみ文庫」などの児童文学をテーマとした特色づくりをすすめています。

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

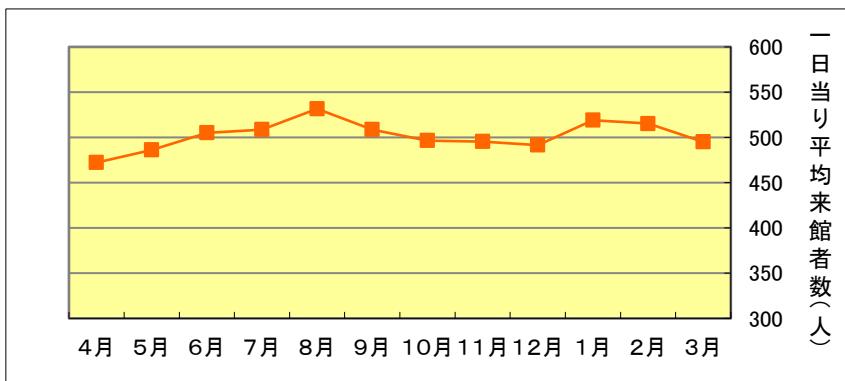
区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数 (人)		8,818	8,582	8,424	8,767	8,394
所蔵図書冊数 (冊)		97,408	100,609	101,782	101,547	102,874
図書個人貸出冊数 (冊)		236,417	303,812	296,025	294,233	285,745
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD) (点)		3,640	4,010	4,041	3,226	3,173

2. 来館者数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)	13,221	14,101	13,128	14,752	15,416	14,239	14,400	13,868	12,774	8,820	13,395	14,357	162,471
開館日数(日)	28	29	26	29	29	28	29	28	26	17	26	29	324
一日当たり平均来館者数(人)	472	486	505	509	532	509	497	495	491	519	515	495	501

*システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



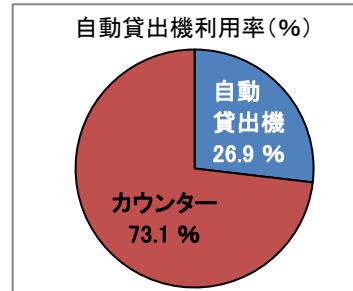
目白図書館入口

3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

目白図書館では自動貸出機を2台(平成20年から導入)、OPAC(利用者用検索機)を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数 (人)		95,850	122,399	120,351	120,165	118,436
(うち自動貸出機) (人)		21,640	30,857	30,793	32,084	31,819
自動貸出機利用率 (%)		22.6%	25.2%	25.6%	26.7%	26.9%

*貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1) 特別展示

【常設展示と企画展示等】

地域の特色資料である『赤い鳥』(復刻版)全号や、関連する児童文学資料を常設展示しています。1階特集コーナーでは行事に関係する図書、地域住民参型のイベントと連携した展示を行っています。



『赤い鳥』関連資料展示(常設)



椎名町・目白みんなの写真展

(2) イベントの実施

タイトル

講話会「日本刀入門」刀剣の魅力に迫る

開催回数

1回

参加者数

25人

東京国立博物館で古文書・刀剣に関する展示会の企画運営に携わった村野氏を招き、日本刀の基礎知識や魅力について語っていただきました。

タイトル

講演会「池波正太郎の思い出」

開催回数

1回

参加者数

28名

活字文化研究事務局長の菊池壮一氏を講師に招き、池袋リプロ勤務時に開催された池波正太郎展のお話や、生前の池波氏との交流・エピソードなどについて講演を行いました。



タイトル

こども落語会

開催回数

1回

参加者数

30名

プロの落語家を講師に招き、日本の伝統芸能である落語を親子で楽しみました。羽織や扇子を使った体験コーナーでは、実際に高座に上がって落語のしぐさや見立てを教わりました。



XIII 千早図書館

令和3年に開館50年を迎えた千早図書館のある地域はかつて、「アトリエ村」が形成され、「池袋モンパルナス」と称されていました。また、山手樹一郎氏やマンガ家の横山光輝氏が創作活動をしていた地でもあり、文化・芸術や二人をテーマにした図書を収集しています。

* 千早図書館は外壁修繕工事のため、令和2年9月24日から9月30日、11月18日から11月22日まで休館

1. 所蔵数・貸出数 [再掲 (P12・13・18)]

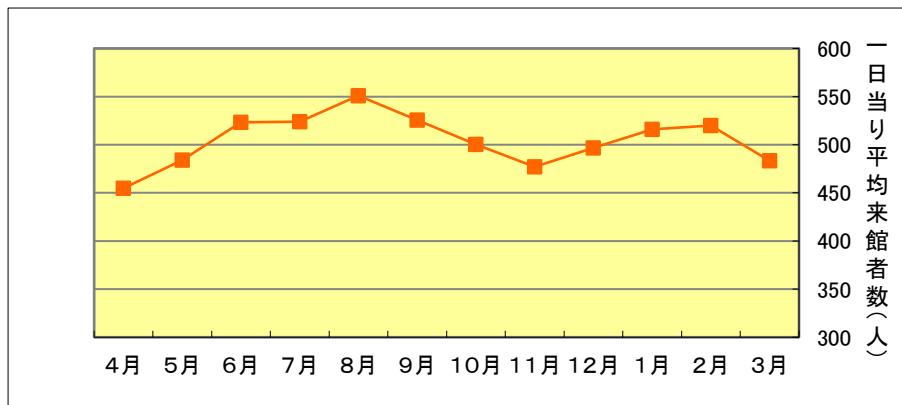
区分	年度	2	3	4	5	6
個人登録者数	(人)	8,461	8,320	8,250	8,515	8,099
所蔵図書冊数	(冊)	72,609	74,487	75,519	75,486	75,234
図書個人貸出冊数	(冊)	231,442	293,210	277,560	264,760	256,915
視聴覚資料貸出数 (CD・ビデオテープ・DVD)	(点)	3,766	4,202	4,276	3,674	4,126

2. 来館者数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月間来館者数(人)	12,735	14,037	12,559	15,199	15,978	14,716	14,510	13,361	12,910	8,770	13,515	14,020	162,310
開館日数(日)	28	29	24	29	29	28	29	28	26	17	26	29	322
一日当り平均来館者数(人)	455	484	523	524	551	526	500	477	497	516	520	483	504

*システム入れ替えのため、令和6年12月29日から令和7年1月13日まで休館



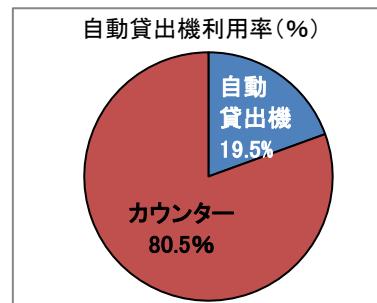
千早図書館入口

3. 自動貸出機・OPAC(利用者用検索機)

千早図書館では自動貸出機を1台(平成27年9月から導入)、OPAC(利用者用検索機)を3台設置しています。

区分	年度	2	3	4	5	6
貸出者数	(人)	91,933	118,135	114,659	109,616	106,279
(うち自動貸出機)	(人)	14,183	22,997	22,892	21,579	20,675
自動貸出機利用率	(%)	15.4%	19.5%	20.0%	19.7%	19.5%

* 貸出者数は個人のみで団体と相互協力は含まない。



4. 地域の文化情報発信・イベント

(1) 特別展示

【常設と企画の展示】

地域ゆかりの横山光輝氏や山手樹一郎氏に関する資料の常設展示をしています。また、毎月の特集展示に加え、企画展示も数多く行っています。



横山光輝コーナー(常設)



山手樹一郎コーナー(常設)



SDGsをまなぶ(企画)

(2) イベントの実施

タイトル

本のおたのしみ袋（一般・児童合同）

開催回数

1回

延べ参加者数

190人

「としま案内人長崎町」講演会シリーズ

3回

45人

袋に入った本をテーマしかわからない状態で借りていいいただく、毎年恒例の人気イベントです。
地域住民に地元のことをテーマにした講演会をシリーズで実施しました



本のおたのしみ袋



講演会シリーズ

タイトル

子ども読書週間特集「どうぞのいすコーナー」

開催回数

1回

参加者数

56人

「ちはやちゃんのエッグハント」

1回

88人

児童向けには季節に応じたイベントを実施して、本に触れてもらうきっかけをつくりています。



「どうぞのいすコーナー」



「ちはやちゃんのエッグハント」

XIV 読書バリアフリー法関連施策

1. 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律の制定

令和元年6月に「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」が施行されました。障害の有無にかかわらず、読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与することを目的としています。区立図書館でも、特別な配慮を必要とする方の読書環境整備を推進するとともに、法律の主旨を広く周知していきます。

(1) バリアフリー図書の充実

「バリア」とは、図書館側にある「障壁」と捉えて、紙面に印刷された通常の日本語の文字を読むことに「バリア」を感じている方への図書館サービスを実施しています。古くは50年以上前から、視覚障害者のためのバリアフリー図書(点字図書や録音図書等)について、多くのボランティアの方々に協力していただき、中央図書館に併設している点字図書館で製作しています。また、40年以上前から、弱視の方や高齢で文字が読みづらくなつた方にも読みやすい、大活字本の収集を行っています。

さらに、約30年前からは、通常の日本語で書かれた本を読むことが困難な方のための外国語図書(中国語、韓国語、英語などで書かれた絵本や児童書、マンガや大人向けの本など)の収集も行っております。このように、読書に「バリア」を感じている方のニーズに応じた「バリアフリー図書」の充実に努めています。



点字図書



大活字本



外国語図書

(2) りんごのたな

スウェーデンの図書館で、すべての子どもたちに読書の楽しみを保障するための取り組みとして1993年に始まり、日本各地に広まっているサービスです。豊島区立図書館では、障害に関わらず、すべての人に読書の喜びを届けたいという願いから、さまざまな種類のバリアフリー図書を「りんごのたな」に集めています。令和4年1月に巣鴨図書館児童室に設置後、令和5年3月に中央図書館児童コーナーにも設置しました。

「布の絵本」をはじめ、「さわって楽しむ本」、「点字のついた絵本」、「大きな文字の本(大活字本)」、「マルチメディアDAISY図書」、「LLブック(やさしく読みやすい本)」「手話DVD」などやさしく読みやすい工夫がされた資料があります。他に「手話や点字を学ぶ本」、「多様性について理解を深める本」もあります。また、読書補助具(リーディングトラッカー、リーディングルーペなど)の利用体験もできます。



りんごのたな
「すべての人に読書の喜びを」



点字一覧表の配布



リーディングトラッカーと
リーディングルーペ

図書館の自由に関する宣言

1979年改訂

社団法人日本図書館協会総会決議

1979年5月30日

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

豊島の図書館

令和6年度 事業報告

発行 令和7年10月

豊島区立中央図書館

〒170-8442

豊島区東池袋 4-5-2

ライズアリーナビル4・5階

電話 03-3983-7861

